

町会報

えひめ

2013
12
Vol.57

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318

伊方町「きははいや伊方まつり」



「きははいや伊方まつり」は毎年7月の最終日曜日に開催される町内最大のイベントです。
地元の特産品などを販売するきははいや市場や子どもももう伊方場所、キャラクターショー、魚のつかみ取り、伊方おどりなど数多くの催しの他、イベントのラストには約4,000発の花火でまつりを締めくくります



Contents

簡易水道全国大会	2
全国山村振興連盟総会	3
随想 佐川秀紀砥部町長	4
秋季副町長会	5

町からのお知らせ	5~6
町イチ! 村イチ! 2014	7
一筆/12月の行事	8
編集後記	8

簡易水道予算の確保を！ 簡水協・第58回全国大会開催 シエーンバツハ・サボーで

全国簡易水道協議会は、11月21日、東京・平河町のシエーンバツハ・サボーで「第58回簡易水道整備促進全国大会」を開き、大会宣言や大会決議を決定した。本会からは稲本会長（内子町長）ほか関係者が出席した。

大会は、西川副会長（熊本県津奈木町長）の開会の辞に続いて、厚生労働大臣表彰（4人）と全国簡易水道協議会長表彰（35人）の受賞者に表彰状を授与した後に、受賞者代表謝辞があった。

第58回簡易水道整備促進全国大会次第

- 1 開会の辞
- 2 全国簡易水道協議会会長挨拶
- 3 表彰式
厚生労働大臣表彰
全国簡易水道協議会会長表彰
- 4 大会宣言
- 5 来賓祝辞 • 厚生労働大臣 • 総務大臣
- 6 来賓紹介
- 7 議長選出
- 8 議 事
- 9 大会決議
- 10 閉会の辞



続いて、井口会長（新潟県水道協会会長）のあいさつの後に、「大会宣言」を採択。

次いで議長に牧田副会長（徳島県美馬市長）を選んで議事に入った。議事では、簡易水道関係国庫補助等所要額182億円の確保など4議案をすべて決定した後に、別掲の「大会決議」を山崎副会長（北海道京極町長）が朗読し、満場一致でこれを採択した。

なお、今後、平成26年度政府予算に反映させるため、各都道府県協議会と関係市町村が一丸となって、地元選出国議員に対して要望運動を展開することになった。最後に、小田副会長（岩手県野田村長）の開会のことばで大会の幕を閉じた。

大会宣言

水道は、国民生活に必要不可欠な社会基盤施設であるにも拘わらず、今なお農山漁村を中心に水道の恩恵に浴せない地域が存在している。

これら未普及地域の早期解消は簡易水道に課せられた重大な使命であり、その早期整備が熱望されている。

また近年、簡易水道の布設は、地理的条件が悪く、建設コストは益々高額化し、更に施設の老朽化、原水水質の悪化、いつ発生するかも知れない地震等自然災害への対応などによる費用はますます増大し、脆弱な市町村財政を窮迫させている。

政府は、このような簡易水道事業の実態と役割を認識し、われわれが要望する平成26年度簡易水道関係予算を確保され、国民皆水道の早期実現と簡易水道事業の健全なる運営を図るために万全の措置を講ずべきである。

以上 宣言する。

平成25年11月21日

全 国 簡 易 水 道 協 議 会
第58回簡易水道整備促進全国大会

大会スローガン

一地方の生活基盤となる簡易水道の整備近代化一

1. 簡易水道関係国庫補助所要額（概算要求額182億円）の確保
1. 簡易水道国庫補助制度の拡充
1. 簡易水道国庫補助率（未普及地域等）2分の1以上に引上げ
1. 地震等自然災害に強い簡易水道施設の整備
1. 簡易水道関係事業債（地方債計画案259億円）の確保
1. 簡易水道事業に対する地方財政措置の充実

決 議

国民皆水道の早期実現は、われわれに課せられた重大な使命である。

この使命を早期に達成するとともに、地方の生活基盤である簡易水道の整備近代化を強力に推進し、地域住民の期待に応えるため、われわれはこの第58回簡易水道整備促進全国大会において、当面する重要課題を決定し、特に次の4項目の実現を期して一致団結、決意を新たに最善を尽くすものである。

記

1. 簡易水道等施設整備費182億円の確保を期す
 1. 簡易水道等施設整備費の補助制度の拡充を期す
 1. 簡易水道関係事業債259億円の確保を期す
 1. 簡易水道事業に対する地方財政措置の充実を期す
- 以上 決議する。

平成25年11月21日

全 国 簡 易 水 道 協 議 会
第58回簡易水道整備促進全国大会



山村振興法の延長を！ 全国山村振興連盟通常総会

11月21日

全国山村振興連盟の通常総会が11月21日「グランドアーク半蔵門」で盛大に開催され、全国の関係市町村長らが多数出席。本県からは高野支部長（久万高原町長）ほか関係者が出席した。

総会は、松島副会長（長野県泰阜村長）の開会の辞に始まり、次いで中谷会長（衆議院議員）が開会の挨拶を述べた。

次に、来賓の農林水産大臣（吉川

副大臣代理出席）、坂本自民党山村振興特別委員長、藤原全国町村会長の祝辞のあと、出席の国会議員と政府関係者らの紹介があった。

次に、杉本石川県中能登町長及び奥田和歌山県北山村長が事例報告をした後に、竹崎会長代行（熊本県芦北町長）を議長に選出し、議事に入った。

議事では、第1号議案「平成26年度山村振興関連予算・施策に関する要望（案）に関する件」、第2号議案

決 議

我が国の山村は、日本人としての精神の原点として我が国を支えて来た力の源であり、一方では水資源、エネルギー資源を守り、国土保全に貢献してきたが、集落機能の衰退が進み、崩壊の危機に瀕していると言っても過言ではない。

山村地域は、道路、情報通信、生活環境等の整備水準は依然として低位な状況にあり、その改善なしには、山村を取り巻く危機的な悪環境は断ち切れない。鳥獣被害対策や山村の資源を活用する様々な取り組みを効果的に展開するとともに、集落機能の活性化等の取り組みを行っていく必要がある、このような対策を総合的かつ強力に打ち出していく必要がある。

このため、政府は・国会においては、山村地域の振興こそが、国全体の発展につながるということを十分御認識いただき、山村振興を国の重点課題に据えて、下記事項の実現を図っていただくよう強く要望する。

記

- 1 山村振興法の延長及びその内容の充実を図ること。
- 1 農林水産業等地域産業の振興、生活環境の向上等を図るための施設の整備等に対する取り組みに対する助成措置の充実・強化を図ること。
- 1 山村の果たしている多面的・公益的機能を持続的に発揮させるための財源確保を図ること。
- 1 「中山間地域等直接支払制度」等山村地域の活性化を図るための助成制度の一層の充実・強化を図ること。
- 1 木質バイオマス利用、再生可能エネルギー対策の強化、6次産業化の推進等の産業振興施策の充実・強化を図ること。
- 1 川上から川下にいたる一貫した林業、木材産業の振興・木材利用の促進を図るための森林・林業対策の充実・強化を図ること。
- 1 鳥獣被害の深刻化に鑑み、被害防止に関する対策の充実・強化を図ること。
- 1 道路設備のための財源を十分に確保し、特に、地方における道路財源の充実を図ること。
- 1 高度情報通信ネットワークその他通信体系の充実・強化を図ること。
- 1 山村地域住民の生活交通を確保するため、地方バス路線維持、デマンドバスシステムの導入等対策の充実・強化を図ること。
- 1 山村地域における医師及び医療従事者の確保並びに関連施設の整備、運営等への助成措置の拡充・強化等の保健・医療・福祉対策の充実・強化を図ること。
- 1 森林吸収源対策を強力に推進するため、地球温暖化対策のための税等に係る所要の税制措置を講ずるとともに地方税財源を確保・充実する制度を創設すること。
- 1 税財源の乏しい山村地域の実情に即した地方交付税制度の充実・強化を図り、所要額を確保すること。
- 1 TPPの交渉に当たっては、農産物関税の聖域を守り、国益を損なうことのないよう毅然とした対応をすること。
- 1 道州制は絶対導入しないこと。

以上決議する。

平成25年11月21日

全国山村振興連盟通常総会

山村振興法の改正に関する特別要望

昭和40年に山村振興の理念及び振興方策を盛り込んだ山村振興法が制定され、山村地域への国の政策的支援が行われてまいりました。

しかしながら、山村地域においては、生活環境等の整備水準が依然として低位な状況にあり、人口の減少、高齢化に歯止めがかからず、集落機能の低下を招き、山村地域の存続が懸念される状況にあります。また、近年は、鳥獣被害が増大し、耕作放棄地が広がる等、その状況を一層悪化させております。

そもそも、山村地域は、これまで、国土・自然環境の保全、水源のかん養、地球温暖化の防止等の多面的・公益的な役割を果たしてきましたが、今日、良好な景観や伝統文化が見直され、都市住民の癒しの場としての山村地域への期待がますます高まっております。

このような日本の原風景とでもいうべき山村地域を、我々日本人の心の故郷として維持存続させることは、以前にも増して求められているところです。

そのような中で、山村振興法の期限が平成27年3月末に到来いたしますが、政府・国会におかれては、山村地域の現状及びその果たす役割を踏まえ、下記の実現を図られるよう強く求めます。

記

- 1 山村振興法の期限を延長するとともに、その内容の充実を図ること。

「山村振興法に関する特別要望（案）に関する件」及び第3号議案「決議（案）」について協議し、それぞれ原案のとおり決定された。

終わりに、棚野副会長（北海道白

糠町長）から閉会の辞があり、総会を閉じた。

なお、総会で決議された要望事項については、総会終了後、全国連盟役員が分担し、その実現方を陳情した。

随 想

「一年を振り返って」

砥部町長 佐川 秀 紀



昨年のこの頃は、1月に行われる町長選挙に向かって、後援会活動を一生懸命行っていました。懐かしく思い出しています。

私は、昭和43年に役場に奉職して以来、多くの先輩や同僚、町民の皆さんに育てられ、今日に至っています。

自分が町長になることは、全く考えていませんでしたが、まだまだ続投されると思っていた中村前町長からの勇退のご決断を伺い、町政一筋の人生最後のご奉公として出馬を決意いたしました。「町民主役のまちづくり」を掲げ、多くの町民の皆様のご支援をいただき、初当選をさせていただきました。

初登庁の2月6日は、職員に挨拶を済ませてから、議会人事に伴う臨時議会に臨むというスタートでした。今年一年を振り返った時、私の一生の思い出となる素晴らしい出来事

がありました。それは中村知事が推奨しています、自転車新文化の取り組みで体験したことです。中村知事のお声かけで、県内の首長、県議会議員、県の職員の方々と「瀬戸内しまのわ2014」大会で行われる世界的規模のサイクリング大会のイベントとして、しまなみ海道（来島大橋）を自転車で走りました。



りません。もちろん小中学生の時には自転車に乗っていましたが、乗ることは出来ず。しかし、サイクリング専用のスポーツ自転車などに乗ることは、思いもしないことでした。色々悩みましたが、このイベントには、私の中で新しい発見が必ずあるという思いで出場することを決めました。

次は自転車の購入です。すでに二人の町長は自転車に乗っていましたので、他の町長と一緒に自転車を購入しました。

初めて自転車を購入した時は、子供の頃に父親に革のグローブを買ってもらって、早くキャッチボールがしたくて枕元に置いて寝た時のような気持ちになり、早く乗りたくてたまりませんでした。

一人で初めて広場で練習した時、フラフラして真つすぐ走れない、挙句の果てにチェーンがはずれるというスタートでした。それから、職員にもサポートをしてもらいながら少しずつ練習を重ね、なんとか乗りこなせるようになり、無事にしまなみ海道を走りきった時の感動は、今でも鮮明に覚えています。

全員の町長さんが同じ思いで走ったことで、町村会の絆が一段と強まったのではないかと思います。自転車文化を私たちに教えていただいた中村知事に感謝です。

来年は、久万高原町の石鎚山ヒルクライムと瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会に出場することを目指して、練習に励みたいと思います。

◆砥部町からのお知らせ

●七折梅まつり

平成26年2月20日～3月10日



●砥部焼まつり

平成26年4月19日(土)、20日(日)



今年も恒例の七折梅まつりと砥部焼まつりを行います。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

平成25年度秋季副町長会を開催

11月29日 愛南町で開催

愛媛県副町長会は、11月29日午後

2時から愛南町役場会議室で「平成25年度秋季副町長会」を開催した。

会議には、県下9町から副町長及

び総務課長並びに県市町振興課職員ら16名が出席し、各町間の情報交換

や町内視察が行われた。

1 開 会

2 あいさつ

栗田代表幹事（松前町副町長）

3 町政の概要説明

岡田愛南町副町長から町政の概要についての説明があった。

4 各町情報交換

各町から提出のあった6題について説明ののち、各町間の情報交換が行われた。

5 町内視察

愛南町の次の施設を視察した。

○南予水産研究センター

○地域産業研究普及センター

「うみらいく愛南」

○南レク「紫電改」ほか

6 その他

次回は上島町で開催することを確認した。



町からの
お知らせ

内子町

なが〜い

ゲレンデを満喫

四国最長1,200mのゲレンデと、安定したスノーコンディションが好評のソルファ・オダスキーゲレンデ。冬模様の石鎚山・松山平野・四国カルストを一望しながら、スキー



&スノーボードを満喫できます。また、家族連れに大人気の本格キッズパークでは、ソリやチュービングなどの雪遊びが楽しめます。ゲレンデに隣接する宿泊施設「獅子越荘」は、地元産の丸太を利用したログハウス造りで、雪山での心温まるひとときを堪能できます。スキー&スノーボードスクールや技能大会、お客様感謝デーなど、イベント盛りだくさん。ぜひお誘い合わせの上、内子の雪山「ソルファ・オダスキーゲレンデ」にお越しください。

●ソルファ・オダスキーゲレンデ

☎0862-52-3232

web:www.sol-fa.com

久万高原町

●「洲之内徹と現代画廊―昭和を生きた目と精神」展

●会期…平成26年1月25日(土)～3月16日(日)

●第一会場 愛媛県美術館

開館時間／9時40分～18時(入場は17時30分まで)

休館日／毎週月曜日(祝日及び振替休日)に当たる場合は、その翌日

ただし、毎月第1月曜日は開館、翌日が休館

●第二会場 町立久万美術館

開館時間／9時30分～17時(入場は16時30分まで)

休館日／毎週月曜日(祝日及び振替休日)に当たる場合は、その翌日

2013年は、洲之内徹(1913-1987、松山市出身)が生まれてちょうど100年目に当たります。

それを記念して、久万美術館では愛媛県美術館と共同で「洲之内徹と現代画廊―昭和を生きた目と精神」展を開催いたします。

洲之内徹は文学者、画廊主、美術収集家として、さらに美術批評家として知られています。『愛媛新聞』(1962-64)や『芸術新潮』

(1974-87)に連載された「気まぐれ美術館」をはじめとする美術エッセイの書き手でもありました。

洲之内の死後、その手許に残された作品は現在「洲之内コレクション」として宮城県美術館に残されています。今回の企画では、これらの作品ばかりではなく、彼の著作に現れた作品、洲之内が小説家田村泰次郎から現代画廊の経営を引き継いでから開催した展覧会に出品した作品、さらに洲之内と交流した愛媛の作家たちの作品などを展示します。



この展覧会は、戦中戦後を生きたひとりの人間の足跡を通じて、戦後の新しい近代美術史像が生成される過程のひとつまをうかがわせるとともに、なぜ人はかくも美術に愛着をもつのかという問いにあらためて思いをはせる契機になるのではないかと考えています。

鬼北町

●鬼北きじ鍋祭り

●平成26年2月23日(日) ※予定

●鬼北町岩谷 鬼北町農業公社

鬼北町では、「熟成」「急速冷凍」「長期保存」の技術を駆使した、特産の「鬼北熟成きじ」を町内外の多くの人に味わってもらおうと、毎年2月に「きじ鍋まつり」を開催しています。

メインとなる「きじ鍋」の販売では、温かい「きじ鍋」が皆さんのお腹も心も満たします。



また当日は、「きじ飯」「きじの串焼き」などのきじ料理や、地元産の野菜、「どぶろく」など、さまざまな店舗が軒を連ね、大勢の人で賑わいます。

ぜひ会場にお越しいただき、鬼北町ならではのさまざまな味を堪能してください。

●お問い合わせ先／
鬼北町役場日吉支所内 地域振興課
TEL 0895-44-2211

町イチ！村イチ！2014

～町村から日本を元気にする～

2014年1月11日(土)・12日(日)

東京国際フォーラムで

全国町村会は、全国の町村が持っている物産や観光資源などの“いち押しの宝”を首都圏の住民にPRするためのイベントを開催する。

町村の魅力を多くの人たちに知ってもらうことで、町村のファンを増やし、物産の販売促進や観光等交流人口の拡大などによる地域活性化につなげる。

なお、本県からは松前町、伊方町、松野町及び鬼北町の4町が出店する。

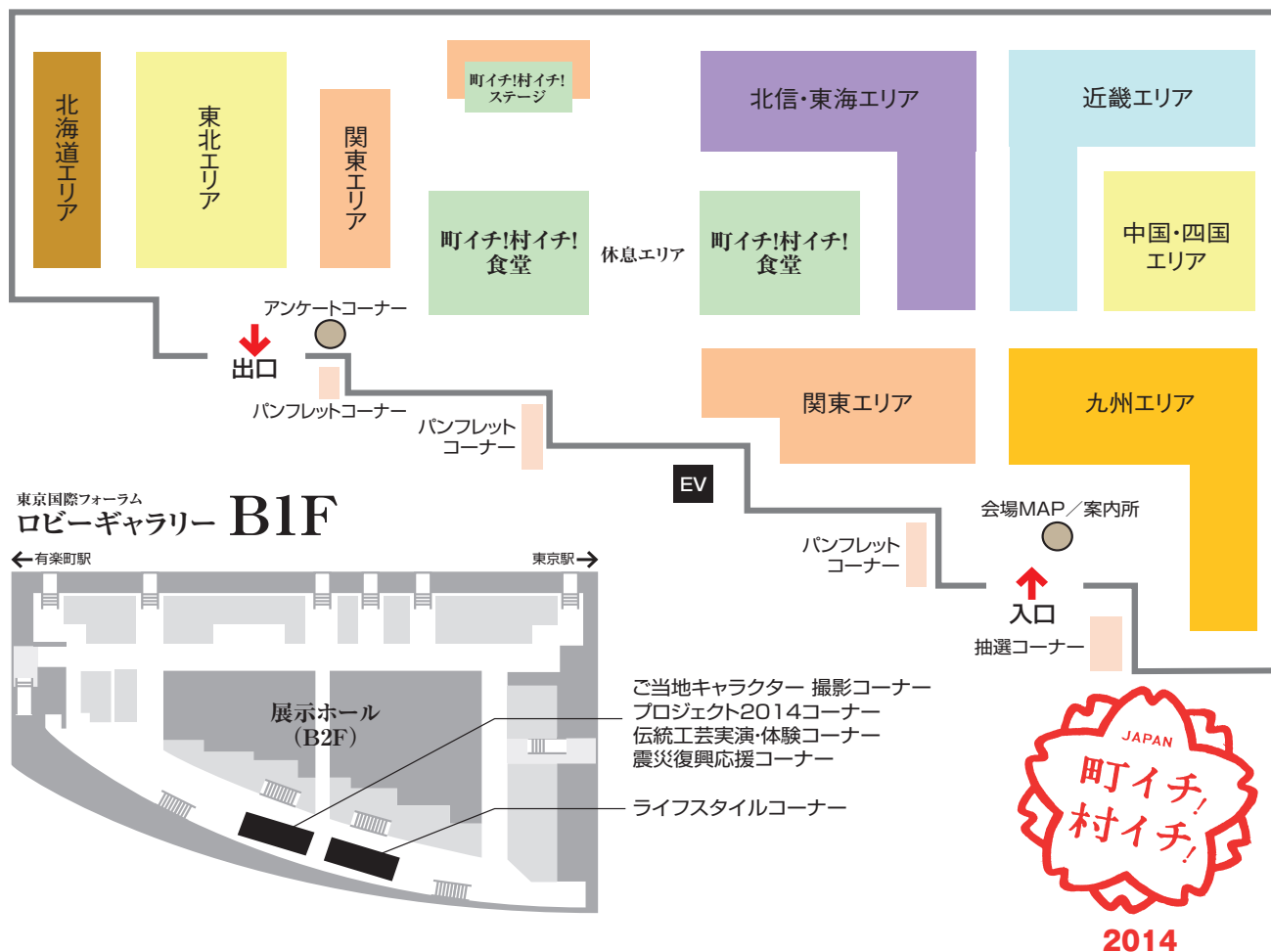


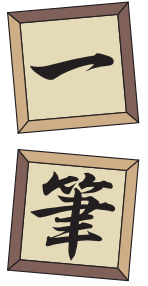
おいしいご当地グルメや自慢の物産が盛りだくさん。
ステージでは各町村のイベントも実施！ ぜひご来場ください！

会場マップ

東京国際フォーラム
展示ホール

B2F





自然の戒め

11月3日は、あの3・11をひっくり返したように、プロ野球日本シリーズで東北楽天ゴールデンイーグルスが優勝、全国一になった。

『誰かのために戦う時は、強い』（嶋選手）。『努力すれば結果がついて来た』。『ありがとう』。東北への感動の贈り物である。チームファンでない者から対戦相手のファンまでもが固唾を呑み、皆が、東北の優勝を心底から喜んだ。

さて、台風30号がフィリピンを襲い、レイテ島を壊滅状態へ。日本列島がすっぽり入るような巨大台風は、風速90mというとても強い力で高潮を伴って、人々、家々を強襲した。

対岸の火事では済まされない今回の台風である。南方の台風発生海域ははじめ、日本列島に及ぶ海域の海水温度の上昇が顕著、これからもその兆候の予報にある。従来のような列島への台風は、これから大きな強さ・来襲時期も全て過去の経験にないものが来ると言われる。

国内では、1時間に40ミを超過と豪雨と称していたものが過去の言葉になりつつある。今年など100ミを超過降雨量が頻繁に発生、局地的

豪雨は、山崩れ、土砂を流し、従来の川では、深さ・幅も対応しきれない状況が各地で発生した。春夏秋冬、自然の溪流美は、一時にしてその姿を激変、悪魔の泥川となって全てを押し流す。都会にあつては、その近代機能を簡単に奪う自然力は、計り知れない。想定内は、自然に通用しない事となりと既に学習済みであるが、いかんともし難く毎回被害が出る。

地震はまだ発生予知が不可能で、片や日に日にその発生確率を上げている現状。地震列島に住まいする以上、万が一に起るのでなく、当然何時か確実に起こるであろう覚悟、意識で生活するしかない。何百年か、何千年に1回しか起らないであろう大地震に遭遇する時期に、現代人がたまたま今当ってしまったらしい。

竜巻は、日本列島には無縁と想っていたが、現実には、多発の様相である。これからの家屋建築に条件が増えた。

夏季の気温上昇も過去の記録は、まったく参考にならない状況になった。

兎にも角にも、地球全体で、異常気象に晒されている。らしい。その原因の元は、人間自らが創ったとも言われる。しかし、温暖化対策も各国の思惑が絡み遅々として進まない現状は、因果である。今日も隣国から偏西風に乗ってやって来るPM2.5、有効なバリアはゼロである。

平成26年は、自然からの戒めが最

少でありますように願うのみか。

(丁)

「苦しんで強くなる事が、

如何に崇高な事であるか知れ」

(ロングフェロー 米国の詩人)

12月の会と催し

▽2日 四国四県町村会事務連絡会議

▽4日 全国町村会政調幹事会・都道府県町村会事務局長会議、災害共済事務連絡会議

▽5日 全国町村会正副会長・監事合同会議、(一財)全国自治協合理事会、全国町村職員生活協同組合理事會、全国町村会正副会長會、中国・四国地区非常勤職員公務災害補償等事務連絡会議、中国・四

国地区消防補償等事務連絡会議
▽8日 第33回障害者福祉推進愛媛県大会

▽10日 中央教育審議会教育制度分科会、地方分権改革有識者会議
▽11日 (一財)全国自治協会「法人税等経理事務にかかる説明会」

▽12日 中央教育審議会教育制度分科会
▽13日 中央教育審議会教育制度分科会総会

▽16日 愛媛県農業会議12月定例常任会議員会議

▽18日 交通政策審議会地域公共交通部会

▽19日 愛媛県社会福祉協議会第194回理事會

▽24日 愛媛県町村会・愛媛県町村会議議長會會計監査

編集後記

卓上のカレンダーが、あと一枚となりました。なにかと酒席のふえる季節です。今夜は忘年会。いま、幾度となく時計を見ながら、これを書いているところです。

「親の小言と冷たい酒は、すぐには効かぬが後で効く」

死んだ父は無愛想でお酒の好きな人でした。その父から、子供のころに小言を言われたことがありますが、その時は聞き流すことが多かったように思います。

でも、自分がその年齢になった今頃になって、親の言う気持ちや心配が分かるようになった気がします。やっぱり、いくつになっても親にはかないません。

先月、事情があつて、2週間ほど独身生活を余儀なくされました。気づいたことは、僕はなんにもできないということ。普段、世話をかけっぱなしだったということがよく分かりました。端的なのは、洗濯機の回し方が分からないことやゴミの始末です。これまで家事一切をやったことがなかったのに、なにもかも初体験。悪戦苦闘の毎日で、いやあ参りました。

「ありがたさが分かったやろ？」とは細君の弁。そんなこと居丈高に言われても困るよ、ねえ。

平成25年が、もうすぐ終わります。僕は毎年、年賀状に「昔も今もこれから、周りの人が頼りです」と書いています。独りではなにもできないので。みなさん明年も、よろしくお願い申し上げます。どうぞ良いお年を！